

「名寄市アール・ブリュット展 2022」を開催します！

12月3日(土)から始まる障害者週間にあわせ、今年も市ホームページで「アール・ブリュット展」を開催します。色鮮やかな作品を多数公開していますので、ぜひご覧ください。

また、作品の一部をエンレイホール(西13南4)の1階交流スペースにて、12月6日(火)～12日(月)の期間で展示します。自由な発想と方法で生まれた「生き」の芸術を、間近でゆっくりとご鑑賞ください。

開催期間

12月3日(土)
～12月28日(水)



◀こちらのコードから
ご覧いただけます
(12月3日から)

～作品紹介～

ホームページで公開を予定している作品の一部を紹介します。



作者：^{いしたに}石谷 ^{こと}琴乃 (名寄みどりの郷)
タイトル：流れ星のような青い花
画材：水彩絵の具
大きさ：縦38cm×横53cm

説明：力強い茎！繊細な花びら
風が吹いてゆらゆら揺れています
よく見ると花の中に星？
まるで流れ星
みんなの願いが届きますように



作者：美深福祉会生活介護事業所きぼう一同
タイトル：秋の富士
画材：貼り絵
大きさ：縦79cm×横108cm

説明：紅葉と共に湖に映る富士山を貼り
絵にて表現しました。
利用者一人一人が紙をちぎり、時
間をかけて細かい色合いまで表現
しました。

※『アール・ブリュット』とは

フランス語で「生き」の芸術を意味し、正式な美術教育を受けず、既存の技巧や流派に流されることなく、自由な発想と方法により制作された作品。

問い合わせ：基幹相談支援センター障がい相談支援係(名寄庁舎2階) ☎01654③2111(内線3218)
※ご意見・ご感想は ✉ny-kikansoudan@city.nayoro.lg.jpまでご連絡ください。